



Welcome

PLCnextControl
eHMIによる
ハンバーガーメニュー
作成手順



- 概要 -

概要

- 本手順の概要は以下のようになります

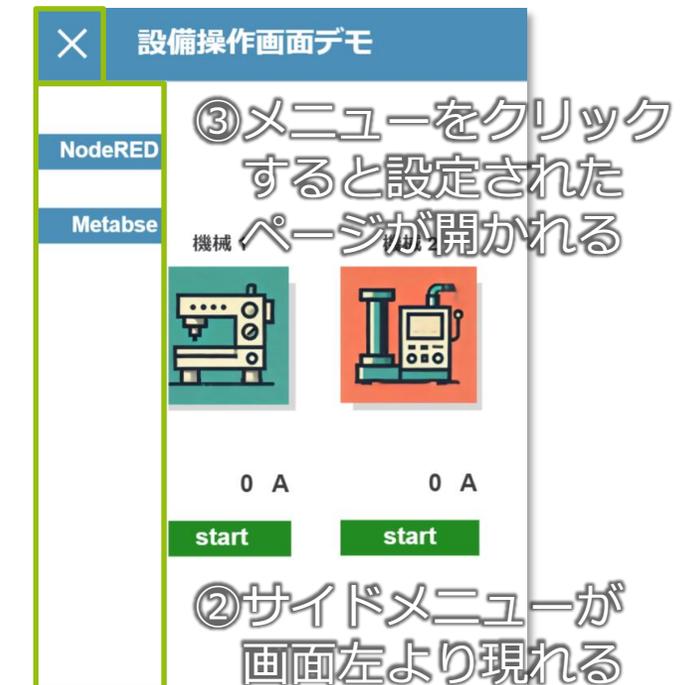
昨今のwebアプリで一般的に使用される「ハンバーガーメニュー」をPLCnextControlのeHMI画面にて作成いたします。

※本手順ではPLCnextEngineerの基本的な操作方法は割愛しております。

①アイコンをクリック



②表示が切り替わる



③メニューをクリックすると設定されたページが開かれる

②サイドメニューが画面左より現れる

- 変数の作成 -

アニメーション用変数の作成

- アニメーションの表示切替を行うための変数を作成します

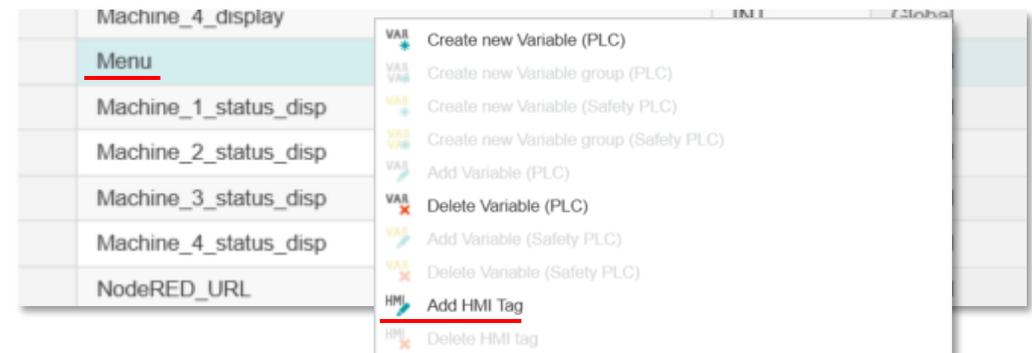
①プログラムの変数画面より以下の変数を作成します
Type : BOOL , Usage : External

	Name	Type	Usage
	Menu	BOOL	External
	<i>Enter variable name here</i>		

変数画面

②ソフト画面左の[PLANT]エリアより
[Project]配下の[axc-f-xxx]をダブルクリック
[Data List]画面より
作成した変数を右クリック
Add HMI Tag を選択します

※[axc-f-xxx]は使用されるコントローラによって変わります
※こちらの操作により、eHMI画面より対象の変数を選択することができるようになります



Data List 画面

スライドメニュークリック時の遷移先変数の作成

- スライドメニュークリック時の遷移先の変数作成を行います

①プログラムの変数画面より以下の変数を作成します
Type : STRING , Usage : External

▼ URL			
NodeRED_URL	STRING	External	<input type="checkbox"/>

変数画面

②[axc-f-xxx]の[Data List]画面より
作成した変数を右クリック。
Add HMI Tag を選択します。
(前ページと同様)

NodeRED_URL	Metabase_URL	PND_S1_OUTPUTS
-------------	--------------	----------------

- VAR Create new Variable (PLC)
- VAR Create new Variable group (PLC)
- VAR Create new Variable (Safety PLC)
- VAR Create new Variable group (Safety PLC)
- VAR Add Variable (PLC)
- VAR Delete Variable (PLC)
- VAR Add Variable (Safety PLC)
- VAR Delete Variable (Safety PLC)
- HMI Add HMI Tag
- HMI Delete HMI tag

Data List 画面

③Code画面にて対象の変数にURLを代入します
※ST言語にて実施

```
// スライドメニューのURL  
NodeRED_URL := 'https://192.168.1.10:51880';
```

Code 画面

- オブジェクトの作成 -

スライドメニューオブジェクトの作成

- スライドメニュー用のオブジェクトを配置します

①

用途:メニュータブ
オブジェクト種別:TEXT

②

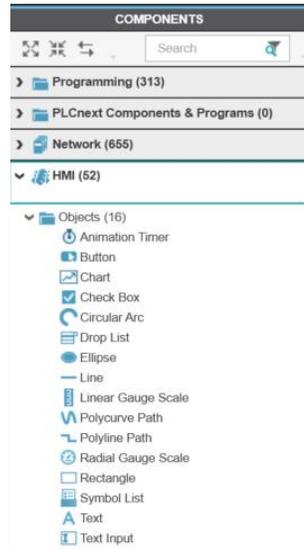
用途:メニュータブ
オブジェクト種別:TEXT

③

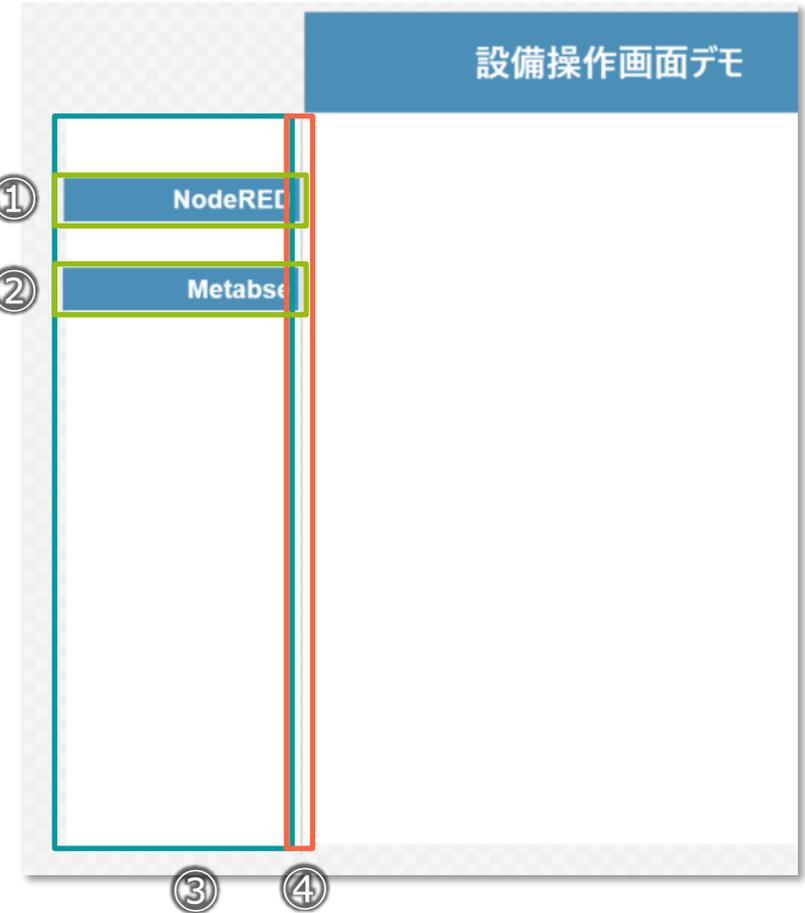
用途:スライドメニュー
オブジェクト種別:Rectangle

④

用途:スライドメニュー枠線
オブジェクト種別:line



図形は画面右の
[COMPONENTS]
エリアより選択



ハンバーガーメニューアイコンオブジェクトの作成

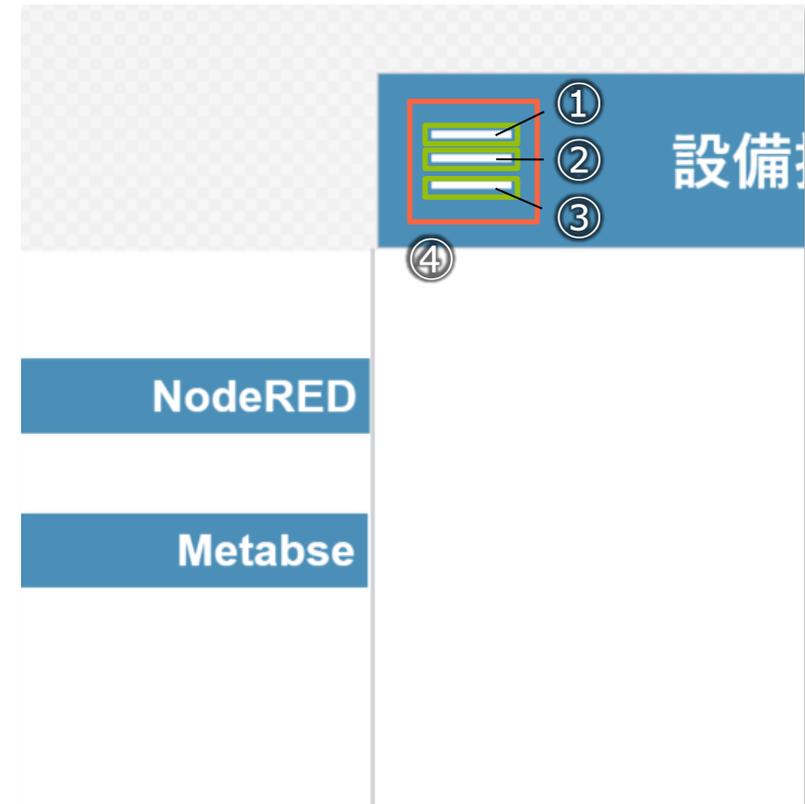
- ハンバーガーメニューアイコンのオブジェクトを配置します

①②③

用途:ハンバーガーメニューアイコン
オブジェクト種別:Line

④

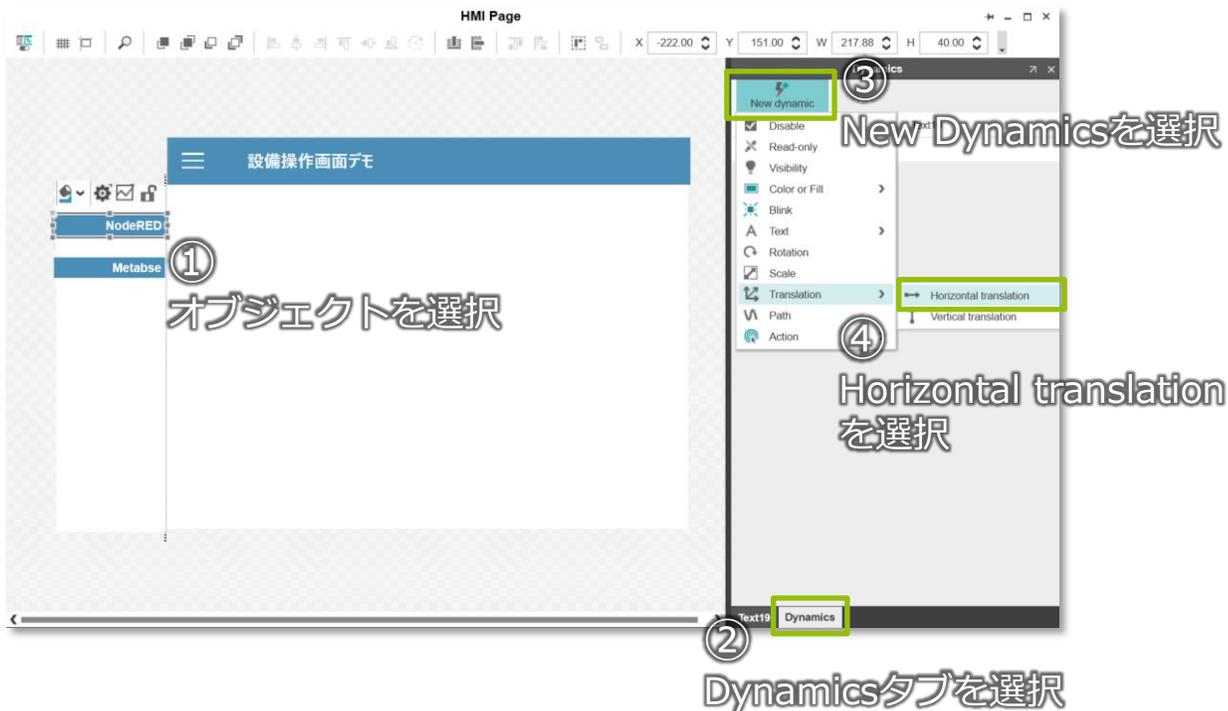
用途:ハンバーガーメニューアイコン範囲
オブジェクト種別:Rectangle



- アニメーションの作成 -

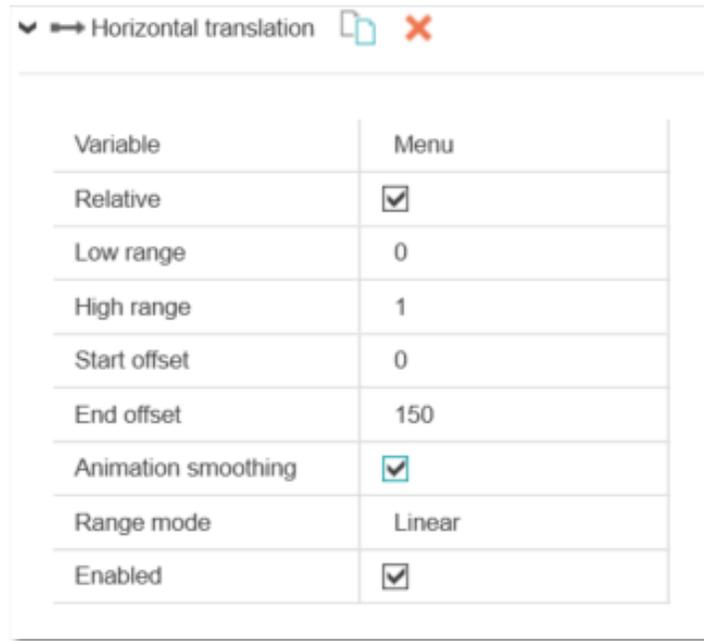
スライドメニューのアニメーション作成

- スライドメニューオブジェクトに水平移動アニメーション設定を行います



スライドメニューのアニメーション作成

- スライドメニューオブジェクトに水平移動アニメーション設定を行います



Variable	Menu
Relative	<input checked="" type="checkbox"/>
Low range	0
High range	1
Start offset	0
End offset	150
Animation smoothing	<input checked="" type="checkbox"/>
Range mode	Linear
Enabled	<input checked="" type="checkbox"/>

設定例

Relative :

チェックあり-相対

チェックなし-絶対

※相対の場合は初期値との相対で変化

Low range : 変数値の最低値

High range : 変数値の最大値

Start offset : 変数が最低値の場合の位置

End offset : 変数値が最大値の場合の位置

Animation smoothing :

チェックあり-対象の位置まで一定時間で変化

チェックなし-対象の位置まで一瞬で変化

Enable:

チェックあり-有効

チェックなし-無効

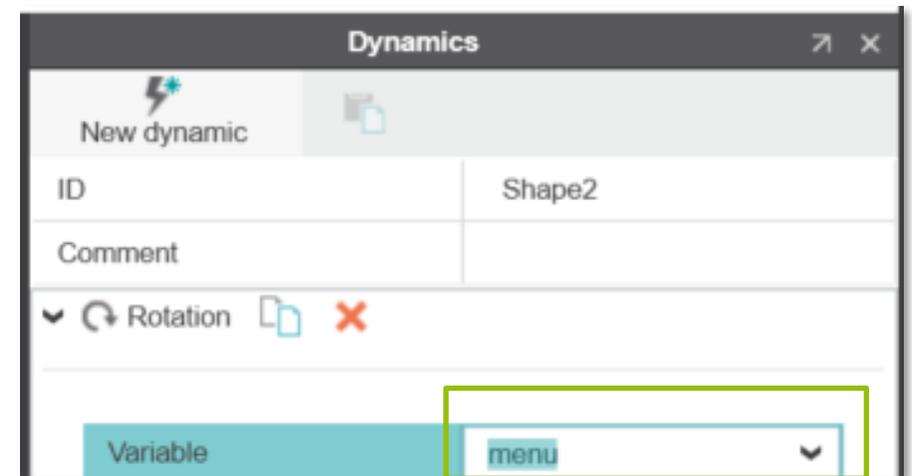
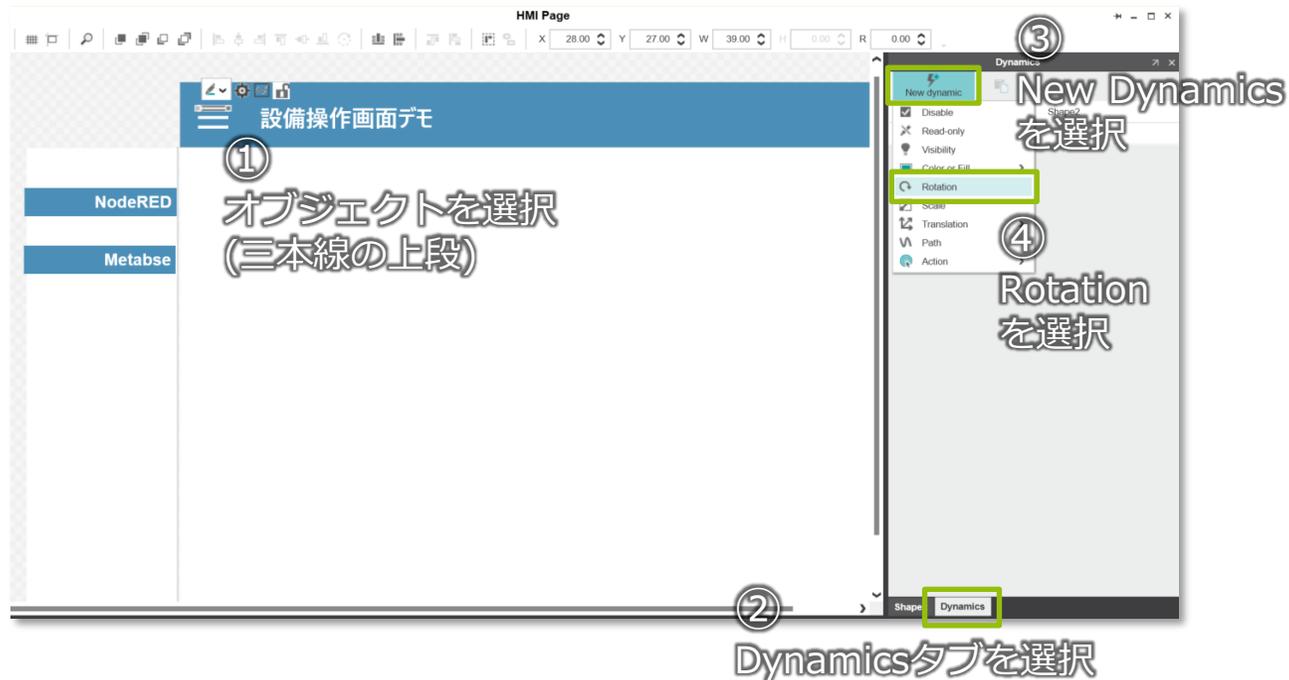
スライドメニューのアニメーション作成

- 先ほどの設定をスライドメニューの各オブジェクトに対して適応させます



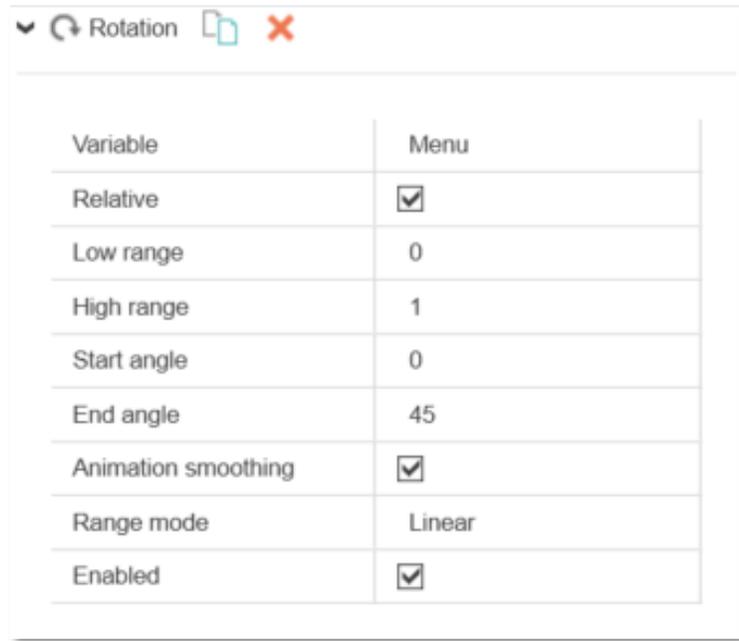
ハンバーガーメニューアイコンのアニメーション作成(1/3)

- 横線(上段)のアイコンに回転アニメーション設定を行います



ハンバーガーメニューアイコンのアニメーション作成(1/3)

- 横線(上段)のアイコンに回転アニメーション設定を行います



Variable	Menu
Relative	<input checked="" type="checkbox"/>
Low range	0
High range	1
Start angle	0
End angle	45
Animation smoothing	<input checked="" type="checkbox"/>
Range mode	Linear
Enabled	<input checked="" type="checkbox"/>

設定例

Relative :

チェックあり-相対

チェックなし-絶対

※相対の場合は初期値との相対で変化

Low range : 変数値の最低値

High range : 変数値の最大値

Start offset : 変数が最低値の場合の角度

End offset : 変数値が最大値の場合の角度

Animation smoothing :

チェックあり-対象の位置まで一定時間で変化

チェックなし-対象の位置まで一瞬で変化

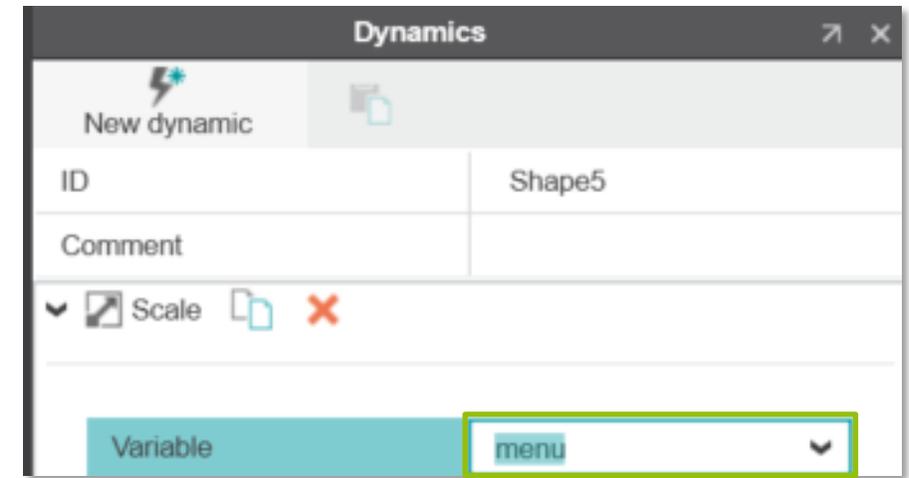
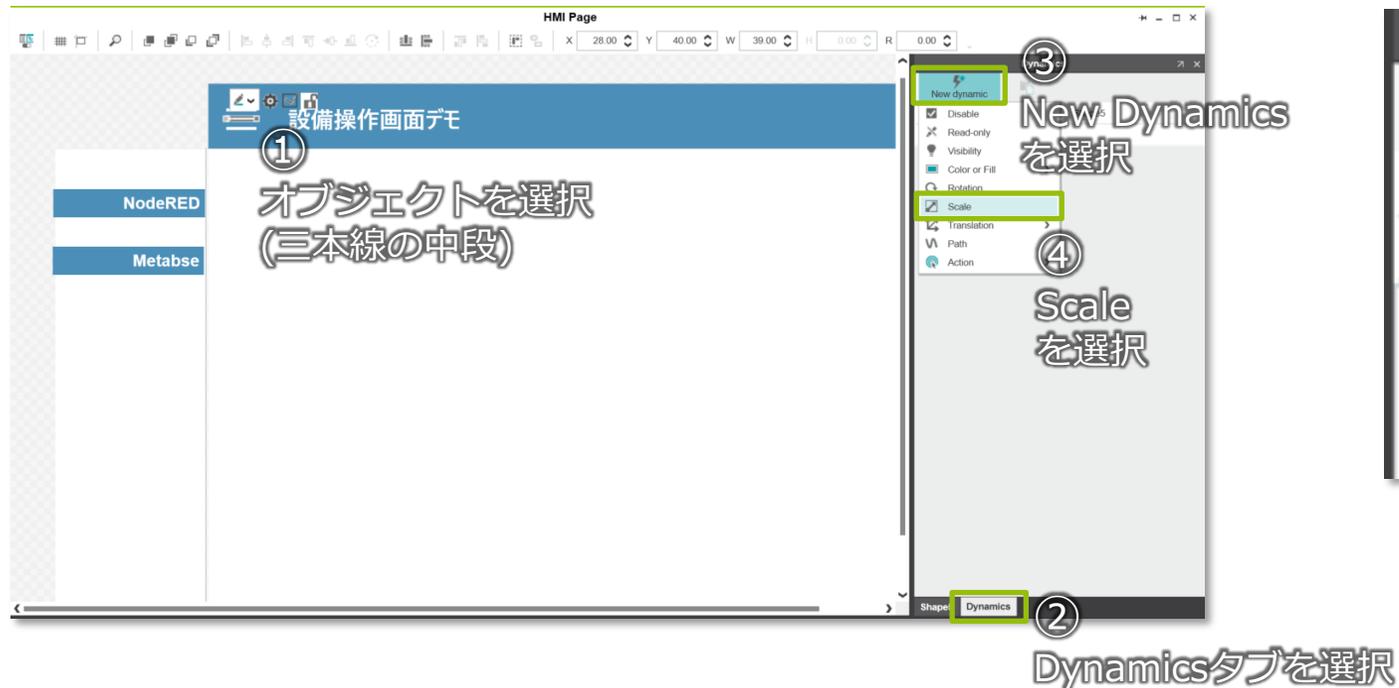
Enable:

チェックあり-有効

チェックなし-無効

ハンバーガーメニューアイコンのアニメーション作成(2/3)

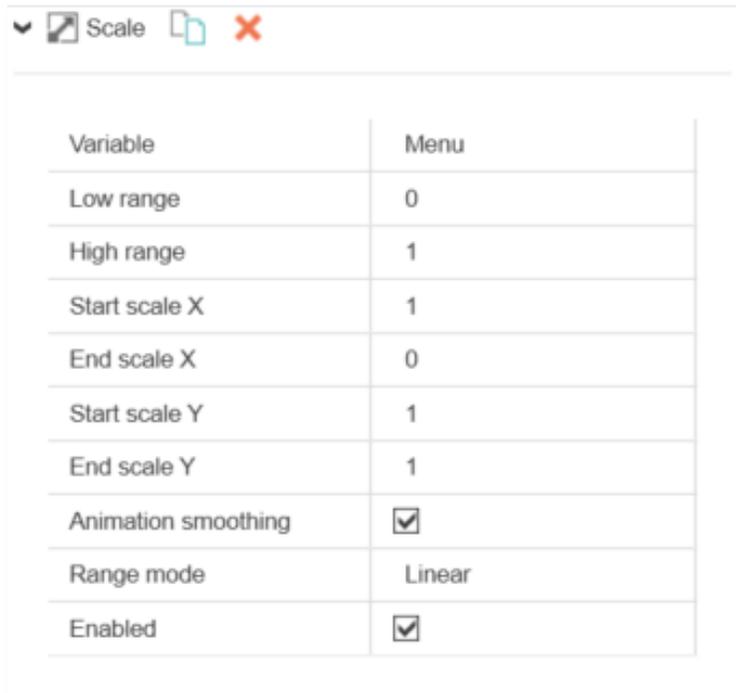
- 横線(中段)のアイコンに左方向に短くなるアニメーションを追加します



- ⑤ Variableに
作成した変数名を入力
※入力すると設定項目が
表示されます

ハンバーガーメニューアイコンのアニメーション作成(2/3)

- 横線(中段)のアイコンに左方向に短くなるアニメーションを追加します



Variable	Menu
Low range	0
High range	1
Start scale X	1
End scale X	0
Start scale Y	1
End scale Y	1
Animation smoothing	<input checked="" type="checkbox"/>
Range mode	Linear
Enabled	<input checked="" type="checkbox"/>

設定例

Low range : 変数値の最低値

High range : 変数値の最大値

Start scale X : 変数が最低値の場合のX軸方向のスケール値

End scale X : 変数が最大値の場合のX軸方向のスケール値

Start scale Y : 変数が最低値の場合のY軸方向のスケール値

End scale Y : 変数が最大値の場合のY軸方向のスケール値

Animation smoothing :

チェックあり-対象の位置まで一定時間で変化

チェックなし-対象の位置まで一瞬で変化

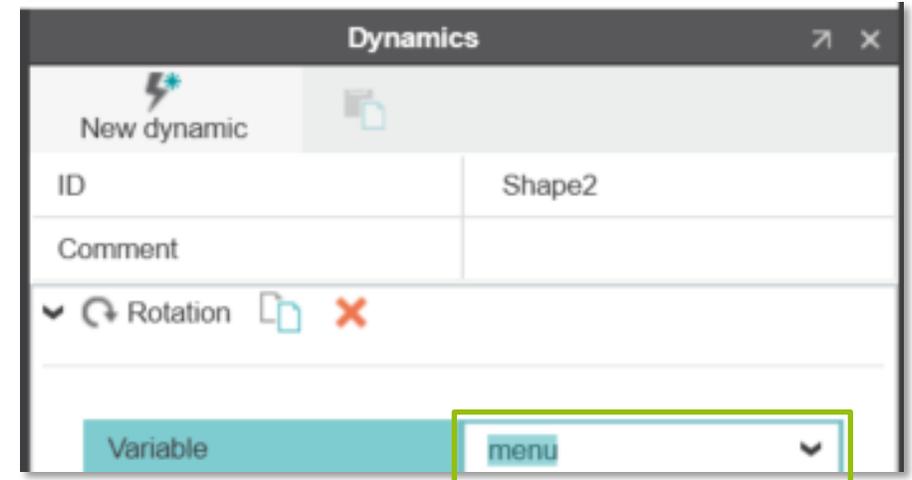
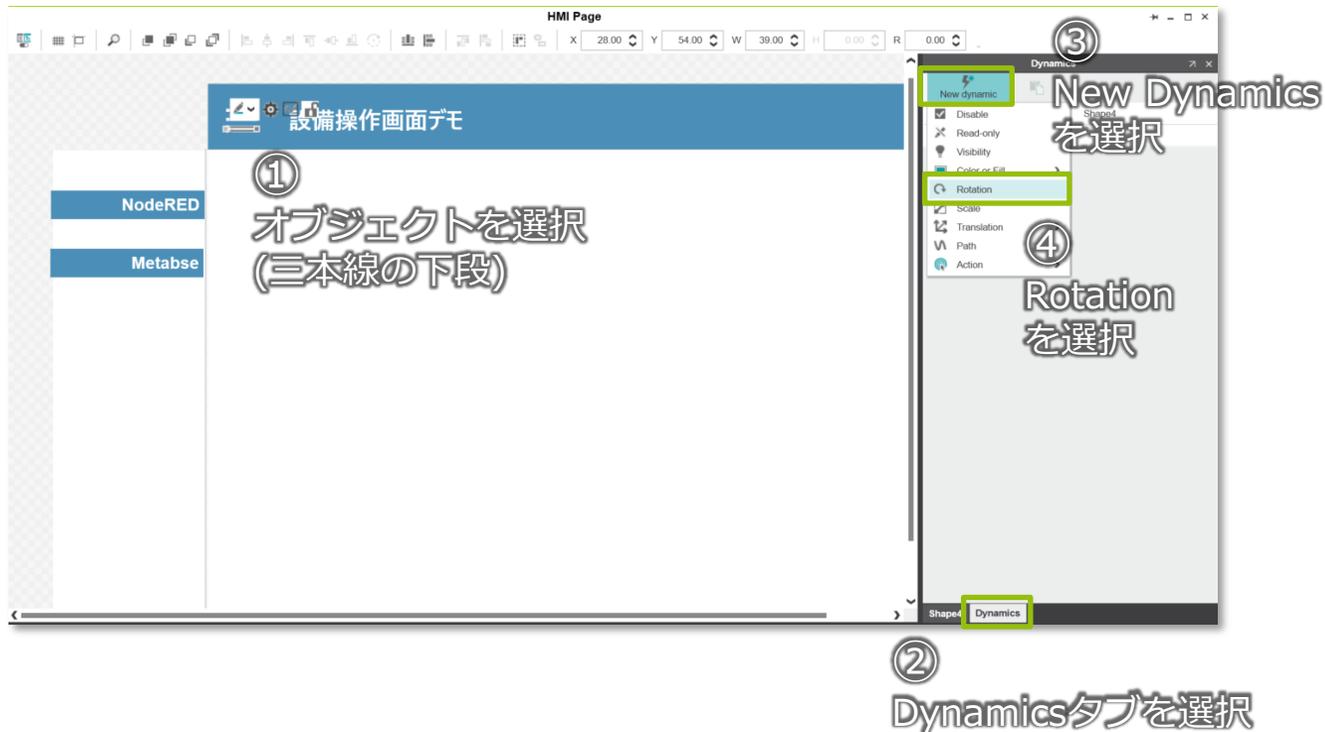
Enable:

チェックあり-有効

チェックなし-無効

ハンバーガーメニューアイコンのアニメーション作成(3/3)

- 横線(下段)のアイコンに回転アニメーション設定を行います



- ⑤ Variableに作成した変数名を入力
※入力すると設定項目が表示されます

ハンバーガーメニューアイコンのアニメーション作成(3/3)

- 横線(下段)のアイコンに回転アニメーション設定を行います



Variable	Menu
Relative	<input checked="" type="checkbox"/>
Low range	0
High range	1
Start angle	0
End angle	-45
Animation smoothing	<input checked="" type="checkbox"/>
Range mode	Linear
Enabled	<input checked="" type="checkbox"/>

設定例

Relative :

チェックあり-相対

チェックなし-絶対

※相対の場合は初期値との相対で変化

Low range : 変数値の最低値

High range : 変数値の最大値

Start offset : 変数が最低値の場合の角度

End offset : 変数値が最大値の場合の角度

Animation smoothing :

チェックあり-対象の位置まで一定時間で変化

チェックなし-対象の位置まで一瞬で変化

Enable:

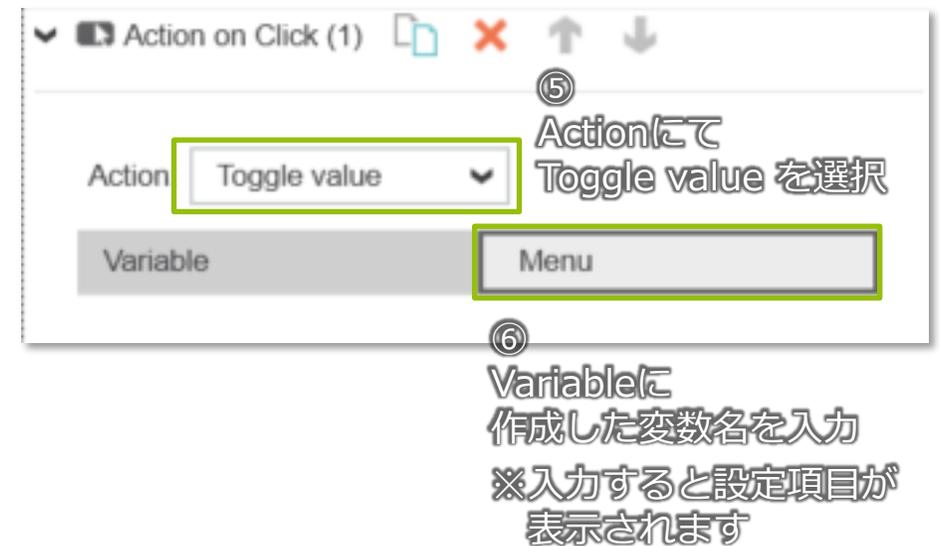
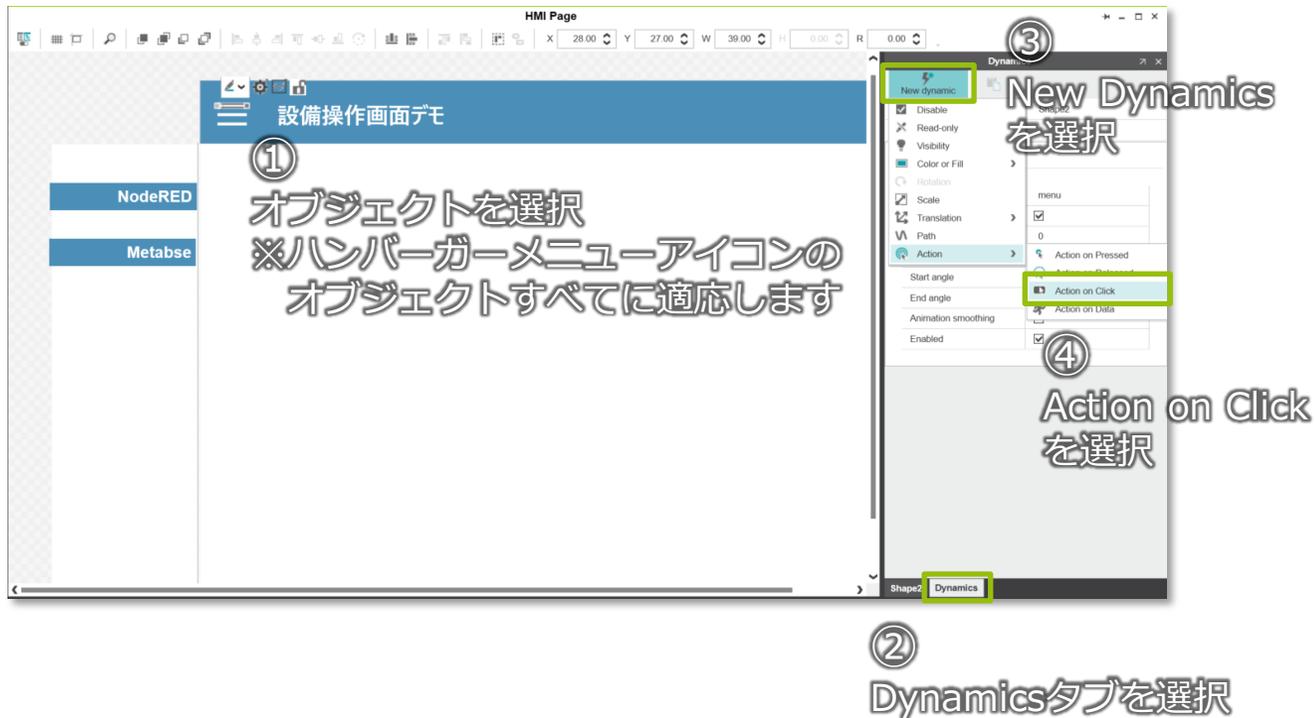
チェックあり-有効

チェックなし-無効

- クリック動作の作成 -

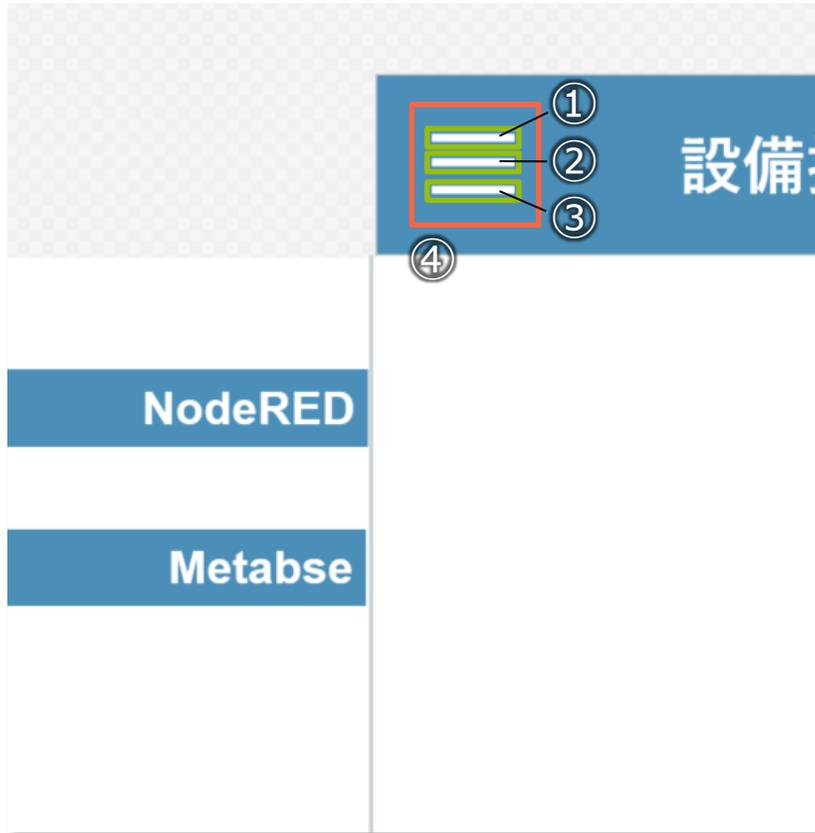
ハンバーガーメニューアイコンのクリック動作作成

- ハンバーガーメニューアイコンをクリックした際に変数値を操作する動作を追加します



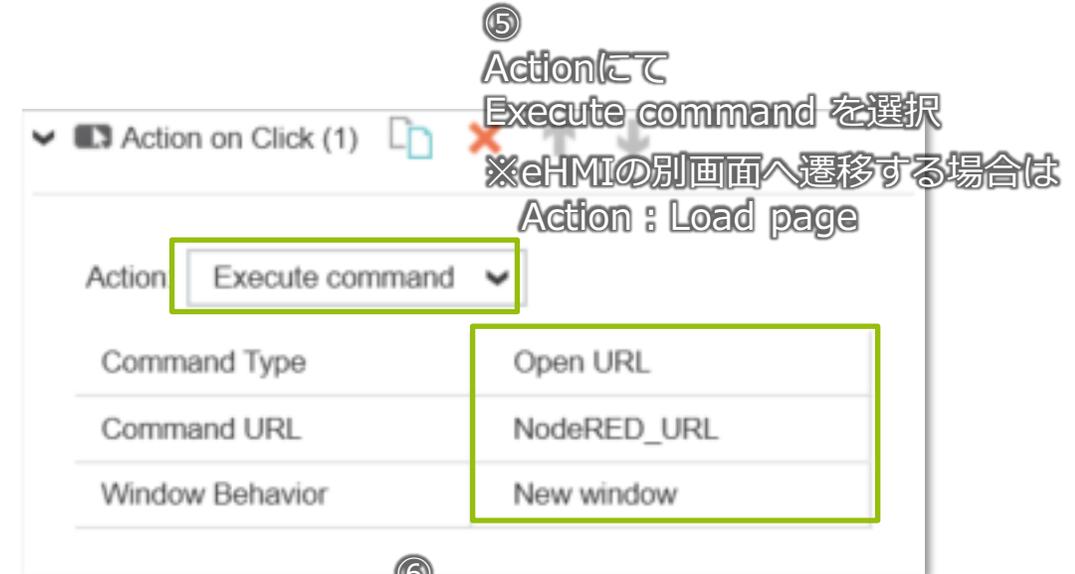
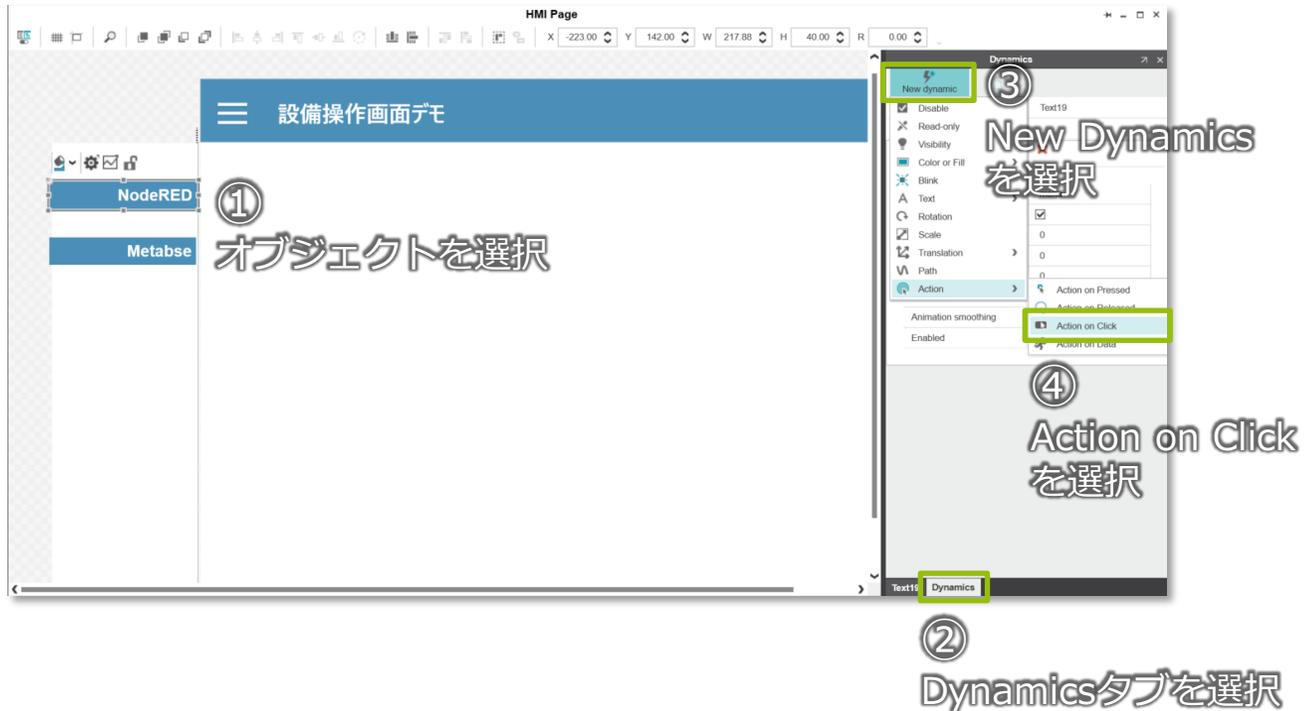
ハンバーガーメニューアイコンのクリック動作作成

- 先ほどの設定をハンバーガーメニューアイコンの各オブジェクトに対して適応させます



スライドメニューのクリック動作作成

- スライドメニューをクリックした際の動作を追加します



- ⑥ Command Type : Open URL
Command URL : URLを代入した変数
Window Behavior : New window
を選択

Thank you